

- ・競技出場予定者はスポーツ安全保険への加入をお勧めいたします。
- ・オフィシャル活動しかしない方は好きな方を選択してください。
- ・選手としてもオフィシャルとしても参加されない方は加入不要です。
- ・期間はどちらも4月1日~3月31日までの一年間です。

互助会

	掛金 (1年間) 事務手数料 含む	傷害給付金額				賠償責任 保険	突然死 葬祭費用 保険
		死亡	後遺障害 (最大)	入院 (日額)	通院 (日額)		
全年齢	1,500 円	500 万円	500 万円	4,000 円 <small>*1</small>	2,000 円 <small>*2</small>	無し	無し

*1 3日以上入院時(診断書必要)

*2 3日以上通院時(診断書必要)

メリット: スポーツ安全保険と比べて

- ・掛金がスポーツ安全保険より安い。
- ・互助会理事が現地にいる場合、当日入会が可能(事前予約必要)
- ・65歳以上の方でも、互助会とスポーツ安全保険の両方に加入すれば給付金額が1,000万円を超える。(特にレース・ラリー参加者)

詳しい内容は
JMRC 北海道の HP
「互助会」のページ
をご覧ください。

デメリット: スポーツ安全保険と比べて

- ・賠償責任保険などは付帯しない。
- ・スポーツ安全保険に比べて死亡・後遺障害の給付金額が小さい。
- ・大会中は保険対象となるが、その往復中などには適応されない。
- ・JMRC 全国の互助会が2025年3月末で無くなった為、給付金額が下がった。

スポーツ 安全保険

	掛金 (1年間) 事務手数料 含む	傷害保険金額				賠償責任 保険	突然死 葬祭費用 保険
		死亡	後遺障害 (最大)	入院 (日額)	通院 (日額)		
64歳 未満	2,500 円	2,000 万円	3,000 万円	4,000 円	1,500 円	最大 5億円	最大 180万円
65歳 以上	2,000 円	600 万円	900 万円	1,800 円	1,000 円	最大 5億円	最大 180万円

メリット: 互助会と比べて

- ・賠償責任保険が付帯する。
(例えば、大会施設の窓ガラスを割ってしまった場合や、大会会場で整備中に飛散した部品によって誰かに怪我をさせたなど。)
この為、大会中に責任を負う大会役員は加入をお勧めします。
- ・死亡・後遺障害の給付金額が大きい。
- ・大会中だけでなく、その往復中も給付対象となる。
- ・「突然死葬祭費用保険」が付帯する。

デメリット: 互助会と比べて

- ・掛金が互助会より高い。

詳しい内容は
「スポーツ安全保険のあらし」
で検索して下さい。
パンフレット PDF が
見つかると思います。